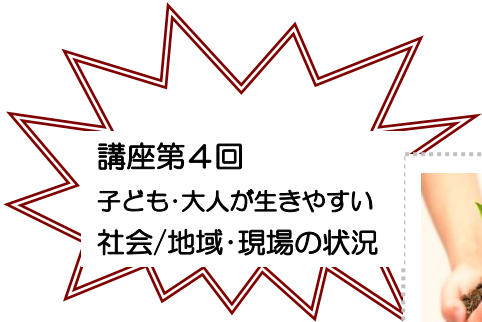


〔北海道発・民主主義の提言：「私たちの《基本的人権》を問う！〕〕

子どもの権利の法制、北海道・札幌の状況



～現代社会と子ども達の権利、地域市民・自治体の役割と課題～

【趣旨】

- 日本社会は、戦後の「高度」経済成長の一方で国民生活/福祉は先進国では低位に留まり、地域も過疎・環境破壊や高齢化・少子化などを含めて格差・貧困が拡大しています。
- 昨年は、「私たちの《基本的人権》を問う！」をテーマに6回開催しました。今回は、子どもの人権/権利について、現状と各分野からの実態を踏まえながら、“子どもが安心して成長できる”諸条件を共有化します。
- 社会の未来において、子どもの存在は不可欠かつ待ったなしの21世紀的テーマであり、主催2団体に加え関係分野に呼び掛けして協賛/後援を得ながら取組みを促進していきます。多くの方々のご参加を期待するものです。

■日時 2024年2月24日(土) 13時:受付

■内容 13:30 開会、趣旨説明、紹介

13:45-14:45 講話 1、質疑

○テーマ1:「少子化時代を打開する社会へ」仮題
講師 河野 和枝さん・さっぽろ子育てネットワーク代表

14:55-16:00 各分野から、質疑交流

○保育、学童、教育、若者・・・道地域自治研の会員メンバー他
大貝健二/北海学園大、大貝真菜～「ワソソの保育制度」
今井翔太/まおい学びのさと小学校教員～「開校初年」
佐藤慎太郎/北翔大学4年生～「学生として」(仮題)

16:10-16:30 補足、アンケート、閉会

■アフター 希望者交流タイム(軽飲食代:500円)

16:45-18:00 講師追加、参加者意見交換など

■申込み 下記主催先、2月20日迄。Tel又はメール

「自由が丘メール」: codmokan@agate.plala.or.jp

<会場>「北海道自由が丘学園/月寒センター」3階

地下鉄東豊線「福住駅」4番出口から徒歩8分

*本施設は自然エネルギーを導入した《エコハウス》です

●今年度企画概要、隔月開催

・第1回 7/22 実施:札幌国際大学・塚本 智宏さん
「子どもの権利条約と子どもの権利」

・第2回 9/16 実施:「法制からみる子どもの権利」
北大名誉教授・姉崎洋一さん「子どもと子どもの権利の現在」
弁護士・内田信也さん「家庭裁判所で子どもの権利は・・・」

・第3回 11/25 実施:「自治体の役割～条例化*後の取り組み、その展開、子育て・教育団体の実例から」
北広島市/議員・山本博巳さん、札幌市/未来局・小松恵さん、学童保育/チャランケ・金子友紀さん、教育/北海道自由が丘学園・大塚勲さん
*制定自治体:北広島市、札幌市、滝川市、奈井江町、芽室町、幕別町

●進行 主催者スタッフ

- ・議事は約60分レポート、30分程度の質疑、関連情報提供
- ・全体終了後、希望者にて交流タイム(18時終了予定)
- ・録画し後日希望者にご案内します。

<会場> 定員30名、状況をみながら衛生管理*を励行します

*常備/空気清浄機・加湿器・換気・消毒 (+7K川板・ワスガード等)

注*講座:2022年開催分～テーマ紹介

- ・第1回 若年女性の貧困、ジェンダー、子どもの権利
- ・第2回 性的マイノリティ、交通移動権、住民運動
- ・第3回 平和的生存権/被爆者、学校現場/小学校
- ・第4回 進路決定工場/高校、子育てとジェンダー
- ・第5回 自然エネルギー、原発/核ゴミ処分場と人権
- ・第6回 アイヌ女性の複合差別、中小業者と税制
- ・追加 北海道の自然エネルギーの現状と課題

主催 NPO法人 北海道地域・自治体問題研究所(道地域自治研)

(共催) 〒062-0901 札幌市豊平区豊平1条8丁目1-21 野村ビル Tel.011-837-8261、FAX837-8262

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会(自由が丘学園)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 Tel.011-858-1711、FAX858-1333

■後援/協賛 さっぽろ子育てネットワーク、道フリースクール等ネットワーク、父親ネットワーク北海道、つきさっぷプロジェクト、子どもと教育・文化 道民の会、*関係団体を追加予定

■費用等 資料代 ¥500円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅コーカドールパーク)